

マイナンバーカード利活用事例



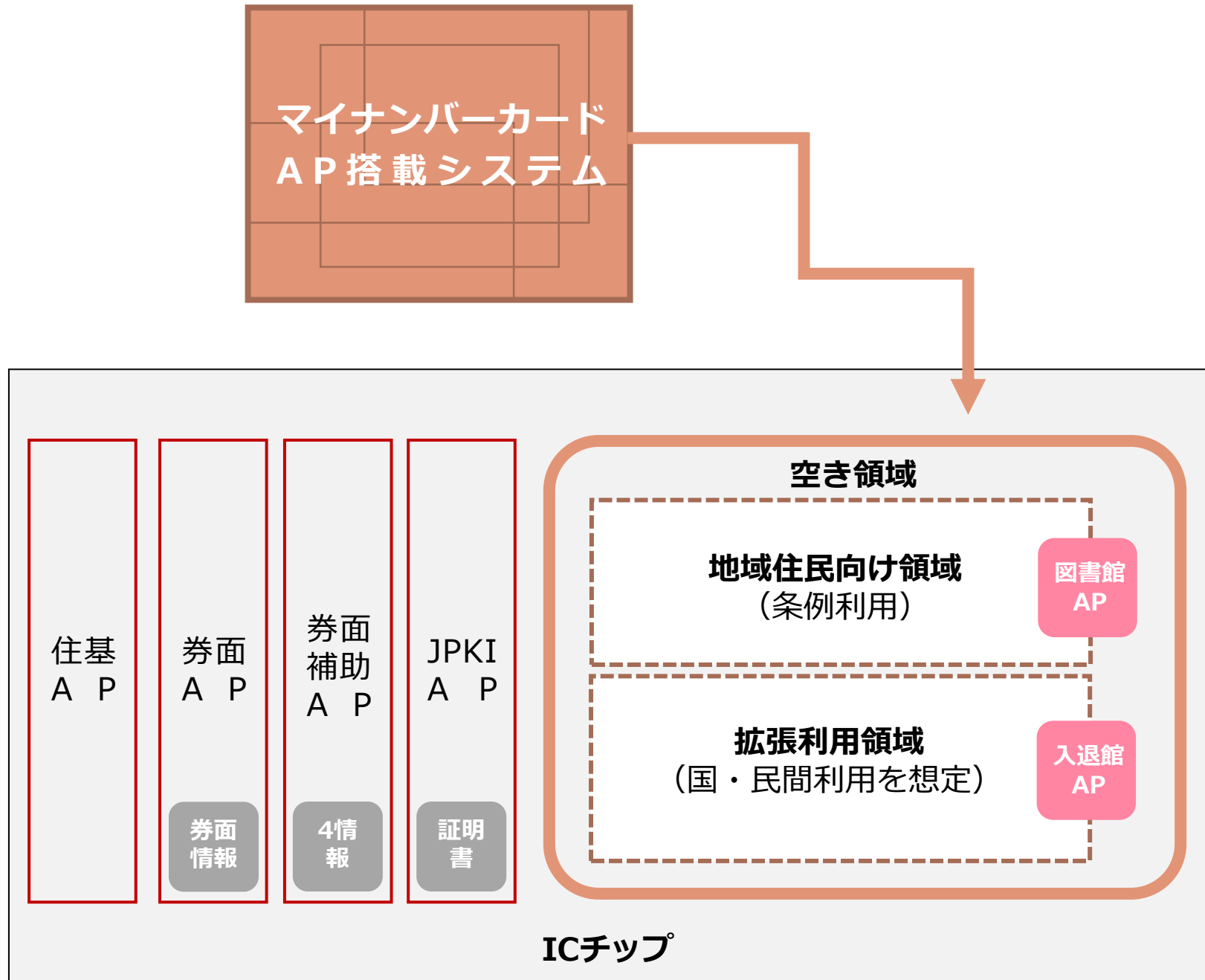
NTTコミュニケーションズ株式会社

01

マイナンバーカード 空き領域へのカードAP搭載について

カードAP搭載システムとは

マイナンバーカードの空き領域にカードAPをダウンロードするためには、J-LISの**マイナンバーカードAP搭載システム**を導入する必要があります。民間企業の場合は、内閣総理大臣、総務大臣の許可が必要です。



1 地域住民向け領域

自治体(各市町村) ができる領域
(所属の自治体サービスのみ受けられるエリア)

- 自動交付機サービス
- 図書館利用サービス
- 選挙受付サービス
- など。

2 拡張利用領域

自治体をまたぐサービスや、民間企業の相乗りサービス

- 社員証・職員証機能
- 福祉サービス
- 施設予約
- 年齢判定
- など

空き領域へのAP搭載利用例

NTTコミュニケーションズはマイナンバーカード拡張領域の活用について内閣総理大臣、総務大臣より認可をいただいております。

マイナンバーカードの拡張機能領域の利活用状況			令和4年2月10日現在		
行政機関 独立行政法人等	告示・条例 制定時期	活用事例	民間事業者	告示・条例 制定時期	活用事例
国機関(総務省等)	平成28年4月	職員証(入退室管理・プリンタ認証)	(株)TKC	平成29年3月	入退室管理・PC認証・システム認証
J-LIS	平成29年9月	PC認証			
徳島県庁	平成29年1月	職員証(入退室管理・PC認証)	NEC(株)	平成29年6月	入退室管理
新潟県三条市	平成28年1月	出退勤管理・避難所受付・選挙投票入場受付	NTTコミュニケーションズ(株)	平成30年11月	入退室管理・プリンタ認証・PC認証
群馬県前橋市	平成29年11月	高齢者タクシー補助			
愛知県豊橋市	平成30年11月	出退勤管理	(株)内田洋行	令和元年9月	入退室管理
愛知県小牧市(小牧市民病院)	令和元年10月	診察券利用	(株)NTTデータ	令和3年9月	入退出管理
滋賀大学	令和3年2月	学生証及び職員証(出席,入退,発券機)	日本郵政G (日本郵政、日本郵便、ゆうちょ銀行、かんぽ生命)	令和4年2月	入退室管理・プリンタ認証・PC認証・鍵BOX管理
東京工業大学	令和3年2月	学生証(入退室管理・PC認証)			
宇都宮大学	令和3年2月	学生証及び職員証(出席、入退出管理)			
山形大学	令和3年3月	学生証及び職員証(出席、入退出管理)			
宮崎県都城市	令和3年6月	出退勤管理			
香川県土庄町	令和3年7月	出退勤、入退出管理			
愛媛県新居浜市	令和3年12月	出退勤管理			
山梨県庁	令和4年1月	出退勤、入退出管理			
静岡県長泉町	令和4年2月	高齢者タクシー補助			

※ 地方公共団体においては、条例を制定することにより、空き領域の利用が可能。上記以外にも、地域住民向け領域でコンビニ交付や印鑑登録証・図書館カードとしてのマイナンバーカードの利用の一部で空き領域が利用されているところ。
なお、国機関や民間事業者は内閣総理大臣及び総務大臣の告示により利用が可能。

2022.4 デジタル庁資料より抜粋

02

空き領域へのカードAP搭載 自治体様導入事例

(事例紹介) 高知県宿毛市様 —SUKUMOマイナンバーカード—

【施策について】

✓ 目的：マイナンバーカードの市民カード化

子どもから高齢者まで全世代が利用できるシーンを提供することで、宿毛IDを市民カード化

✓ 概要：マイナンバーカードをより活用できる機会の提供

市民センター、保育園、バス等の各施設で、利用申請やイベントでのポイント付与などの多岐にわたる機能を使用可能



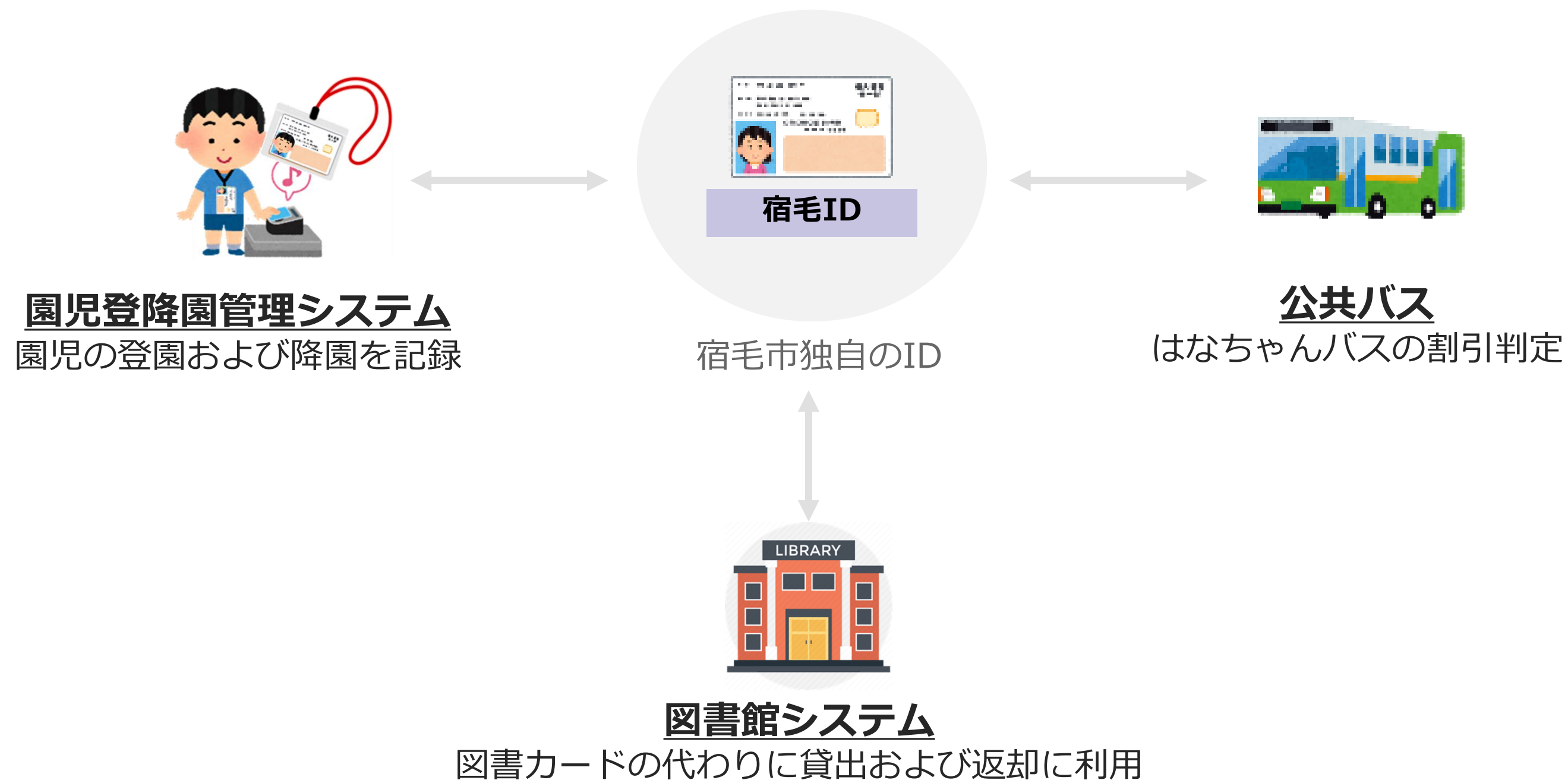
【マイナンバーカードの活用方法】

- ・ 住民が施設を利用した際に、**利用情報登録**や**ポイント付与**ができる。
- ・ 住民が公共バスを利用した際に、**割引対象者(高齢者、免許返納者等)**の判定ができる。
- ・ 園児の登降園を登録し、スマホアプリで確認・管理することができる。
- ・ 付与されたポイントは、**スマホアプリ**を用いて**景品応募**や**様々な取り組みに寄付**できる。
- ・ 職員は**蓄積した利用履歴**や**利用者データ**を分析に活用することができる。

利用シーン① (ID連携)

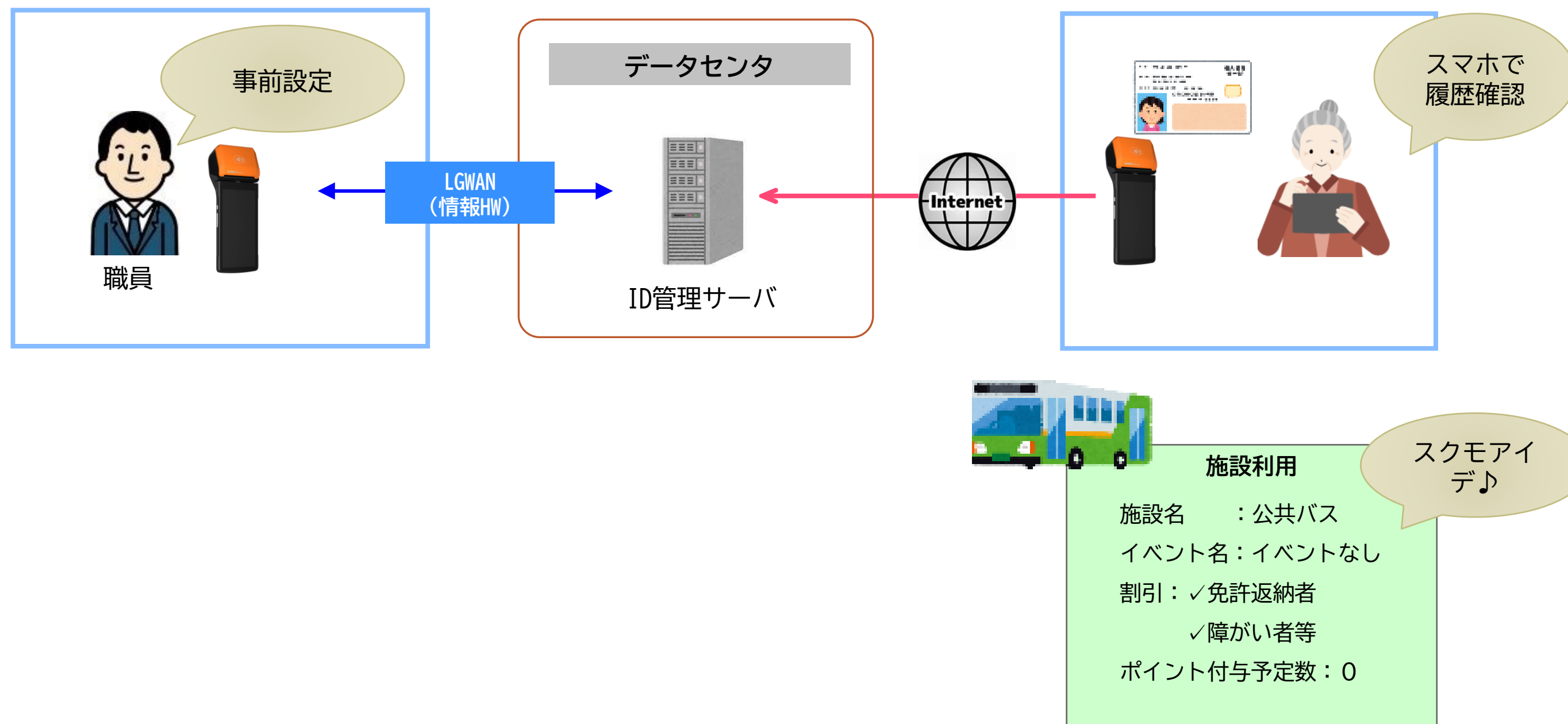
✓ 市民の利便性向上

図書館システムなど他システムとのID連携し、カードを統合する事で利便性を向上する。



割引判定

公共バス降車時にマイナンバーカードをかざして割引判定（免許返納後の確認等）

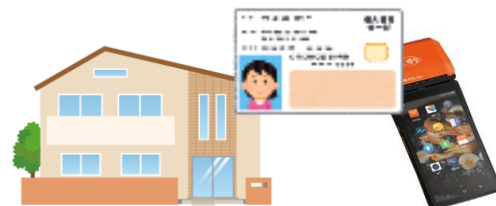


利用シーン②（ポイント利用/データ分析）

✓ 市民の行動変容促進

宿毛ID利用の分析データを施策立案の根拠とし、健康活動のための**行動変容を促進**する。

施設訪問でポイント獲得



ランキング表示/ポイント利用 (景品応募・寄付)



寄付例)
学生が勉強できる場所を作る
⇒高齢者の方がポイントをためるモチベーションに

データ分析

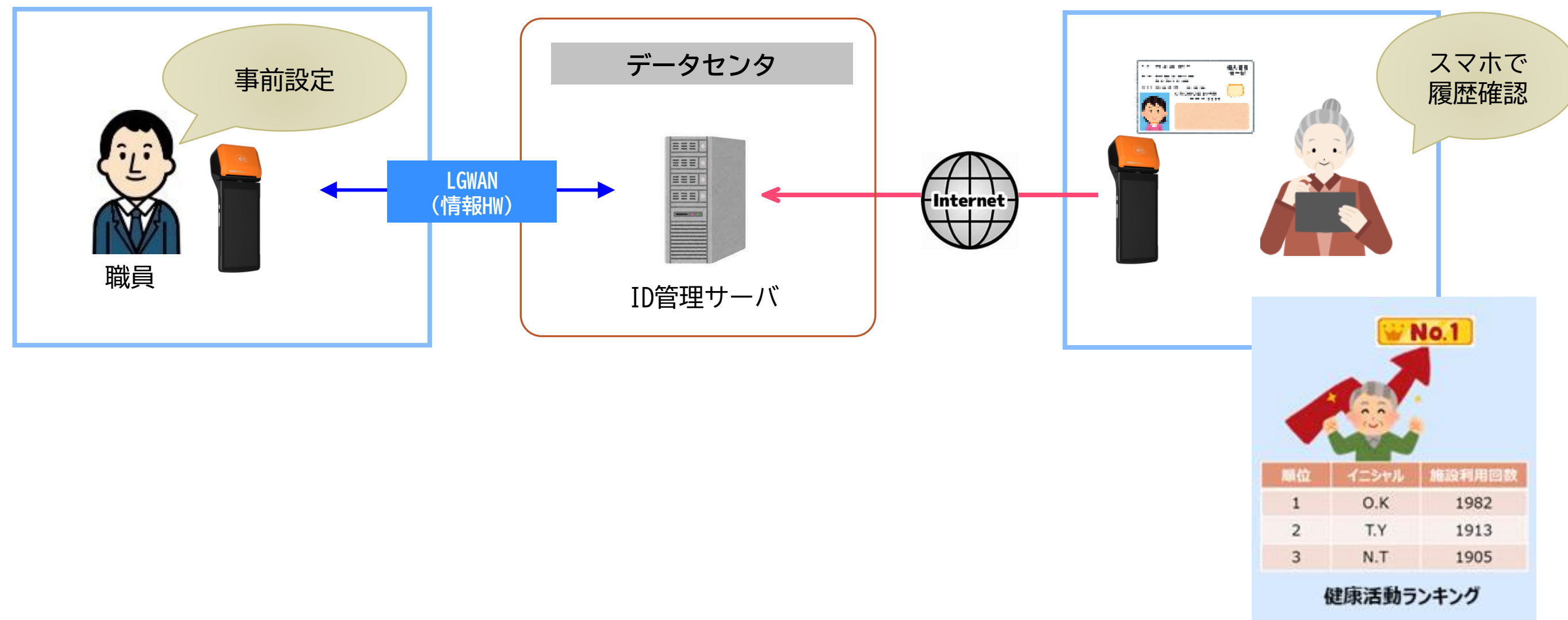


分析データを
施策立案の根拠



施設訪問時

施設訪問にマイナンバーカードをかざしてポイント獲得→スマホからガチャの実施や履歴を確認



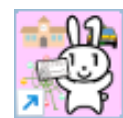
【参考】各拠点デバイス／端末

機器

アプリケーション



宿毛ID登録システム
(PCアプリ)



カードAP搭載システム
(J-LISアプリ)



宿毛ID管理システム
(WEBアプリ)

<職員>
宿毛IDの管理（登録・解除）に利用

<職員>
イベントや寄付/応募作成等に利用



宿毛IDターミナルアプリ
(ターミナルアプリ)

<職員>
利用通知・割引判定に利用



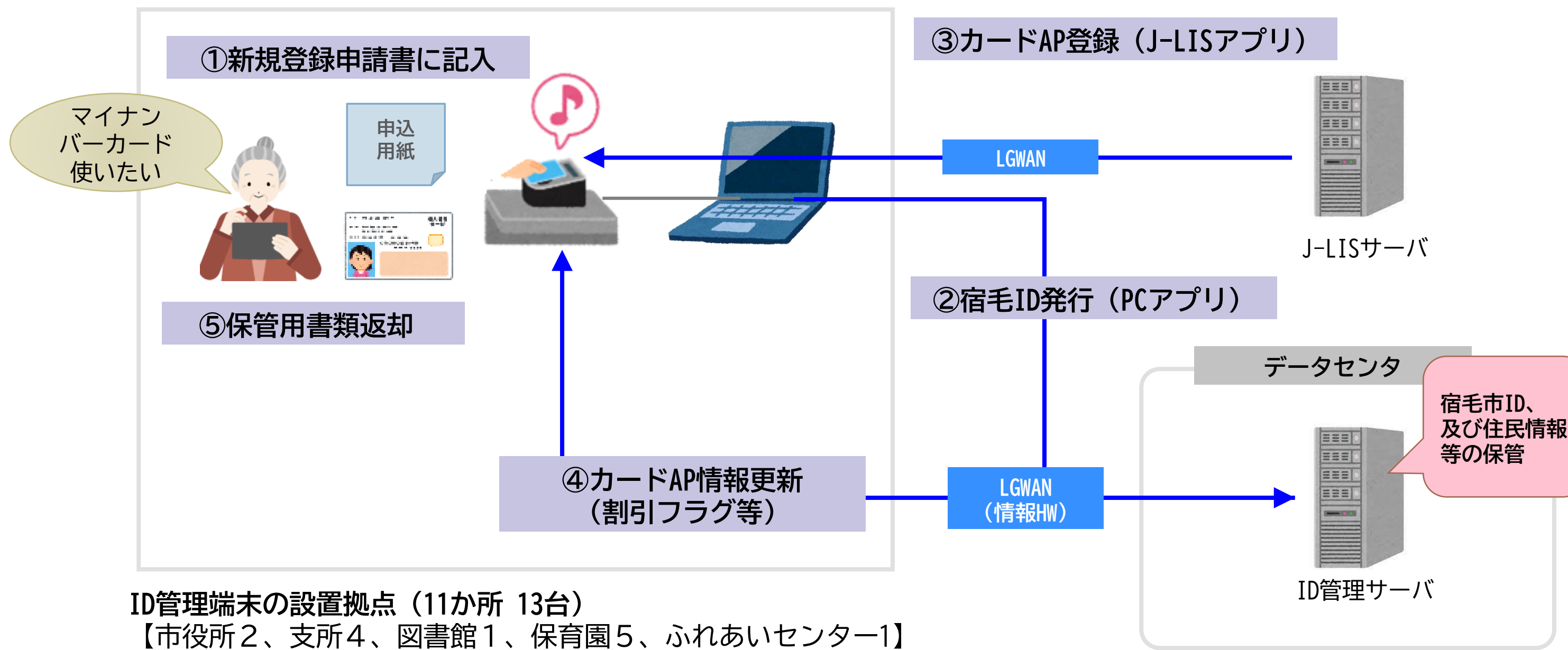
宿毛愛デアプリ
(スマホアプリ)

<市民>
ポイント確認や寄付/応募登録等に利用

【参考】宿毛ID事前登録

マイナンバーカードに宿毛IDを発行する業務

- ・業務フロー（1-1 宿毛ID登録）
- ・新規登録申請書/宿毛マイナンバーカードサービス（宿毛ID）



本事業については、R4補正デジタル田園都市国家構想交付金 (デジタル実装タイプ:マイナンバーカード利用横展開事例送出型) に採択されました。

引用サイト：内閣府地方創生推進事務局
https://www.chisou.go.jp/sousei/about/mirai/policy/gaiyou/pdf/20_typexkotiken.pdf

事業概要【SUKUMO マイナンバーカード 市民カード化構想】

1

実施地域	高知県宿毛市	事業費	299,860千円
実施主体	高知県宿毛市、四万十市、高知大学、一般社団法人幡多医師会、パシフィックメディカル、NTTコミュニケーションズ等	人口	19,183人 (R4年12月1日現在)
事業概要	宿毛市において、保育園や交流施設、公共交通など、子どもから高齢者まで、マイナンバーカードを利用できるシーンを提供することで、全世代のマイナンバーカードの活用を促進、マイナンバーカードの市民カード化を行う。		

取組内容

①マイナンバーカードの活用

マイナンバーカード1枚で、保育園、多世代交流施設等公共施設や、イベントなどの様々な施設を利用可能とする。

利用シーン：

- ・保育園（園児の登降園カード）
- ・多世代交流施設（施設の利用券）
- ・公共交通（公共交通割引券）
- ・医療機関（共通診察券）
- ・各種イベント（地域交流イベント参加券）

②マイナンバーカードへのポイント付与

ポイントプラットフォームを構築することで、マイナンバーカードに地域ポイントを付与し、利用を促進する。

③地域独自のデータ活用プラットフォーム構築

マイナンバーカードによる、市民の各種施設、イベント等の利用履歴を蓄積できる仕組みを構築する。

また、蓄積したデータを可視化をするとともに、他システムで蓄積した履歴データを取り込めるダッシュボードを整備する。

本プラットフォームは市民が自身の行動を確認するために利用するほか、行政がデータを活用する。



03

本件に関するお問い合わせ先

■ 本件に関するお問合せ先

NTTコミュニケーションズ株式会社

**ソリューション&マーケティング本部
ソリューションコンサルティング部**

地域協創推進部門

support-municipal-sales@ml.ntt.com